

2022 年 1 月 18 日

スエズ運河庁イベントへの友田副会長参加と同庁長官との面談

スエズ運河庁(SCA)からの招待を受け、1月16日(日)、当協会友田圭司常勤副会長がドバイを訪問、同地で開催されているドバイ万博2020の会場において、SCA(オサマ・モニール・ラビア長官)が主催するイベント「Suez Canal Supporting Global Trade against Different Challenges」に参加。ラビア長官ほかによる基調講演に続くパネル討議でのパネリストとして発言を行った他、イベント終了後、別途ラビア長官と面談を行った。それぞれの概要は以下の通り。

① イベント「Suez Canal Supporting Global Trade against Different Challenges」

日時：1月16日(日)11時～15時

場所：ドバイ万博2020会場内 Dubai Exhibition Centre

概要：

SCA主催により、約350名の聴衆(オンライン参加を含む)の下開催。ラビアSCA長官、ガメアエジプト貿易産業大臣(オンライン参加)、ザキ運河経済特区長官による基調講演に続き、友田副会長、ICSプラッテン事務局長他によるパネル討議を実施。(プログラムは添付ご参照)

基調講演ではラビア長官からスエズ運河はコロナ禍を克服し、世界貿易の不可欠な結節点として従前以上に重要な役割を果たし、今後の世界経済成長を支えていきたいとの決意が述べられ、そのために、船種別割引制度(既存)を活用した柔軟な通航料政策の推進、Green Canal構想の下での先進環境対応船へのインセンティブ制度導入方針、運河の一部拡張・複線化による2年以内の通航能力拡大(従来比28%)方針等が明らかにされた。また、Ever Given号座礁から復旧までの記録動画が公開され、関係者の多大な努力と熱意により、6日間での短期復旧につながった点がPRされた。

その後のパネルにおいて、友田副会長は、安全通航へのスエズ運河庁の前向きな取り組みを評価するとともに、船舶の大型化や環境適合を含めた多様な技術革新に即した安全通航管理の高度化が図られることを期待する旨言及。また、コロナ禍による物流混乱について船社の立場から改善に向けての取り組みを説明。船社のみならずSCAをはじめとする関係当局、港湾・陸上物流関係者、荷主等の全てのステークホルダー間の情報共有と相互協力が重要とコメントした。また、環境問題については、代替燃料活用に関する当協会会員の取り組みなどを説明の上、SCAとも協力し、関係者が英知を結集した対応が必要であると指摘した。

② 友田副会長・SCA 長官面談

日時：1月16日(日)17時～17時半

場所：ドバイ万博2020会場内エジプト館会議室

概要：

友田副会長より、今般のSCA主催のセミナーの成功によって世界貿易を支えるスエズ運河の重要性とその安定運営力への世上の信頼が高まる良き成果がもたらされた事を祝した。

また、2015年のICS代表団(当協会代表が参加)とSCA長官(当時)の面談以来となる当協会代表とSCA長官の直接対話実現に関する謝意を表明するとともに、その意義を強調。近い将来のICS代表団とSCA長官との対話(注：友田副会長はICS運河問題小委員会委員長を務める)に加え、当協会代表との定期対話確立も行いたいとの強い意欲を示し、ラビア長官も当協会代表のエジプト訪問を心から歓迎すると応じた。

運河通航に関する問題について、友田副会長より、安全性・効率性の高い通航確保の重要性を要請、ラビア長官からは、(前述イベントでも説明のあった)運河の一部拡幅・複線化等を通じ、今後ユーザーの要請と海上貿易需要の拡大に応えたいとの回答があった。

また大規模事故への対応の知見を集約し、安全通航管理に関するセミナーの年末開催を検討しており、開催時にはJSAからの参加を期待する旨付言があった。

加えて友田副会長より、通航料金問題に関し、通航料の安定性の見地から事前通知期間を最低6ヶ月とすることを要請、長官から次回の料金改定検討時には考慮したいとのコメントがなされた。

今回、スケジュールの都合上、短時間の面談であったが、友好的な雰囲気の下、今後の定期対話体制確立につながる好機となった。

以上

Agenda

Sunday, January 16, 2022

10:30 – 15:15

10:30 – 11:00 hrs **Registration**

11:00 – 11:10 hrs **Opening Remarks**

✦ **Mr. Khaled Abu-bakr (Moderator)** – International lawyer and Media Figure.

11:10 - 12:00 hrs **Egypt's Global Trade Vision**

With the 2030 Egypt's vision to be a worldwide window for international markets and global economy, collective efforts of pivotal Egyptian authorities are needed to achieve this vision. Building upon, this session focuses on showcasing the roles of the main Egyptian entities involved in achieving Egypt Global Trade Vision.

✦ **H.E. Admiral Osama Rabie** - Chairman & Managing Director, Suez Canal Authority.

✦ **H.E. Mrs. Nevine Gamea** – Minister of Trade and Industry.

✦ **H.E. Eng. Yehia Zaki** – Chairman, Suez Canal Economic Zone.

12:00 - 12:40 hrs **Break & Networking**

12:40 – 13:40 hrs **Supporting Global Trade Against Different Challenges**

(Panel Discussion)

SCA is dedicated to render a distinguished and an uninterrupted service to vessels that transit the Suez Canal; a service that achieves the highest level of security and safety for vessels during their journey through the Canal. Building on this, this session is dedicated to discuss the policies and the procedures used to guarantee the sustainability of the service provided by the SCA and the sustainability of the Global trade under the uncertain global changes and challenges.

✦ **Mr. Khaled Abu-bakr (Moderator)** – International lawyer and Media Figure.

Speakers:

1. **Mr. Guy Platten** - Secretary General of international chamber of shipping (ICS)
2. **Henriette Hallberg Thygesen** - CEO of Fleet & Strategic Brands and Executive Vice President and member of the Executive Board, A.P. Møller - Mærsk A/S
3. **Mr. Keiji Tomoda** - Vice President of JSA, Chairman of Canals Sub-Committee of the International Chamber of Shipping (ICS) and Chairman of Shipping Policy Committee of the Asian Shipowners' Association (ASA)
4. **Yasser Nassr Zaghloul** -Group CEO National Marine Dredging Company (NMDC)



13:40 – 13:50 hrs.– **Questions & Answers**

13:55 – 14:15 hrs. – **Press Conference**

14:15 – 15:15 hrs. – **Lunch**

15:15 – **VIP Tour to Egypt Pavilion**



パネルディスカッションの様子 (左よりMr Abu-bakr, Mr Platten, Ms Thygesen, 友田副会長, Mr Zaghloul)



面談の様子 (左:友田副会長 右手前:ラビア長官)



記念写真
(左より友田副会長、ラビア長官)